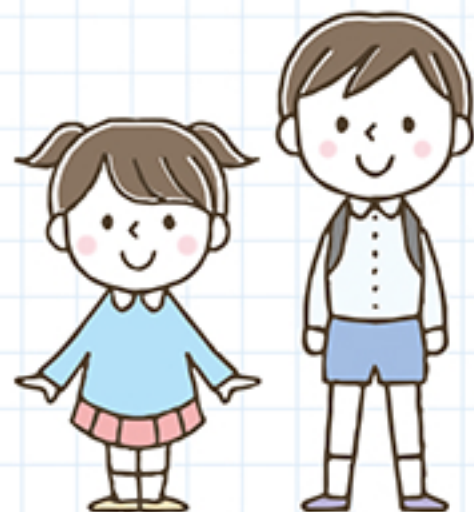


本市では、市内の公立小中学校において小中一貫教育を推進しています。毎月15日号で7つの中学校ブロックでの取り組みをご紹介します。

問 学校教育課 ☎88・2760



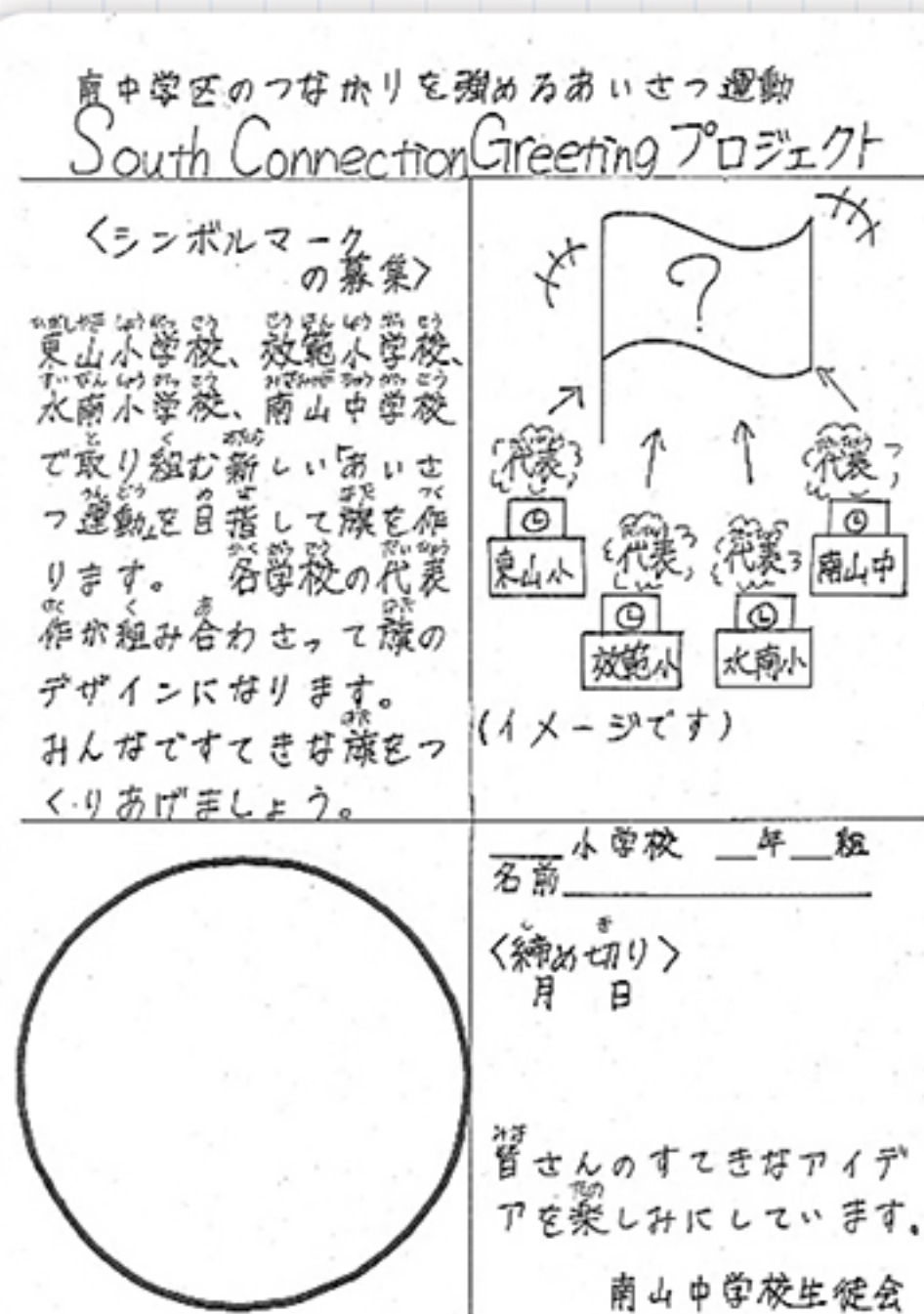
南山中学校ブロックでは、自己肯定感の育成を小中一貫教育の目標とし、小中学校の相互参観授業や合同研修会、4校共通のソーシャルスキルトレーニングを行うなどの取組を進めてきました。

小中一貫事業「SCGプロジェクト」について

今年度は新たな試みとして、各校の児童会・生徒会の連携事業に取り組んでいます。それが「South(南) Connection(つながり) Greeting(あいさつ)」プロジェクトです。

南山中学校生徒会の呼びかけで、生徒会児童会合同のあいさつ運動を企画しました。

あいさつ運動のシンボルとして「のぼり旗」を作成するため、デザインも各校から募集しました。集まったデザインを、生徒会・児童会合同会議で検討し、一つのデザインにまとめました。



SCGプロジェクトの紹介プリント(生徒作成)



第1回SCG会議の様子



完成したのぼり旗

小中合同で被災地へ義援金を送りました

九州地方を中心に豪雨による災害が発生した際も、SCGプロジェクトとして被災地へ義援金を送ることを企画しました。

各学校での募金に加え、地域のご協力のもと、水野駅、瀬戸市駅での募金活動も行い、集まった義援金総額280,629円は日本赤十字社を通じ、被災地へ送付しました。ご協力ありがとうございました。



あいさつ運動の様子(東山小)



募金の様子(左から南山中、效範小、水南小)



南山中学校ブロックでは小中一貫教育に加え、地域とともに教育を推進することで、子どもたちを育てていきたいと考えています。